

都市部（福岡市）における中堅術者の脳動脈瘤二刀流戦略と意思決定

◆ 研究の対象となる方

2014年1月1日から2026年4月30日までに当院で脳動脈瘤に対して外科手術を受けた方

◆ 目的・方法

本研究は、脳動脈瘤に対する直達術と血管内治療の適応が拮抗する症例において、解剖学的要因および患者背景が治療選択に与える影響を検討することを目的とします。都市部における中堅術者の自験例を後ろ向きに解析し、両治療法の選択と転帰を比較します。さらに、二刀流術者による治療方針決定の特徴と臨床的意義を評価します。

◆ 研究に使用する情報

年齢、性別、基礎疾患、Hunt and Hess、WFNS grade、Fisher groupなどの患者背景、周術期合併症の発症率（出血、梗塞、感染症など）、転帰（退院時、6ヶ月後）などの情報を使用します。

これらは、カルテから得られる情報であり、研究のために新たな検査などは必要ありません。6ヶ月後の転帰については患者様のご家族や転院先から情報を得ることがあります。

◆ 個人情報の取り扱い

本研究の成果は学会等での公表を予定しておりますが、個人が特定されないよう加工した情報を用いますので、プライバシーは守られます。また、本研究以外の目的で使用することはありません。

◆ 研究への協力について

診療情報等が本研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象といたしません。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、関連資料を閲覧することができます。

本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。

問い合わせ先	福岡県済生会福岡総合病院 脳神経外科 梶原 壮翔 住所:福岡市中央区天神 1-3-46 電話:092-771-8151(代表)
--------	--

以上